学校教育評価表 （小・中学校）

学校名　大津市立　瀬田南小　学校

評価の基準 （ 3:よくできた　2:できた　1:あまりできなかった　0:まったくできなかった ）

項　目		評 価 の 観 点	自己評価（3・2・1・0）	学校関係者評価（3・2・1・0）	関連するSDGsの目標（参考）
主体的・対話的で深い学び	1	支持的風土を育てる学級・学年集団づくりの実践	3	3	
	2	協働する体験・伝え合う喜び・コミュニケーション能力の育成を図る授業の工夫改善（ICTの活用含む）	3		
	3	主体的・対話的で深い学びを追究する授業研究や研修会の実施	3		
道徳教育の充実	4	生命を尊重する心やいじめを許さない態度などの道徳的実践力を育てる活動の実施	3	3	
	5	ものごとを様々な視点からとらえ考えさせる道徳科の授業・評価に関する研究	3		
	6	保護者等への道徳科の授業公開	3		
体力づくり	7	たくましい心と体を育てる魅力ある授業の工夫改善	3	3	
	8	体力づくりを推進する運動実践	3		
	9	生涯にわたって健康を保持増進し、進んで体を動かそうとする意欲の育成	3		
指導改善（組織的・計画的）	10	学力向上を目指した指導体制・指導方法の工夫改善	3	3	
	11	教職員の指導力、情報活用能力、及び組織的な教育力の向上	3		
	12	働き方改革の取組と教育活動の質の改善	3		
育ちと学びを支える連　携					
① 家庭・地域との連携・協働	13	子育てや家庭教育に対する 保護者への積極的な支援	3	3	
	14	保護者・地域との交流や情報発信、参観、懇談会、研修会の実施、地域人材の活用	3		
	15	防災教育・感染症対策等の推進を含む、地域の実態に応じた安心・安全な学校づくり	3		
② 保幼小中の連　携	16	子どもの校種間交流や教員の出前授業	3	3	
	17	校種間の授業公開や合同研修会	3		
	18	保幼小中の接続期の教育課程編成等、円滑な接続を図る校種間のカリキュラム研究	3		
組織的体制の充　実					
① 生徒指導体制の充　実	19	いじめや暴力行為、不登校等生徒指導上の諸課題の早期発見、日常的な予防指導　※	3	3	
	20	生徒指導・教育相談体制の確立と組織的な推進　※	3		
	21	家庭・地域・関係機関との連携による指導	3		
② 特別支援教育の充　実	22	個別の教育支援計画及び個別の指導計画の作成と活用	3	2	
	23	組織的・計画的な特別支援教育体制の確立	3		
	24	関係機関と連携した相談体制の充実	3		

※　特にいじめについては、学校基本方針の評価と関連させて行うこと

	学校満足度	25	児童生徒の学校満足度	3	2

※	児童生徒アンケートのすべての評価の平均値（3点満点、小数第2位まで記入）	2.25
※	保護者アンケートのすべての評価の平均値（3点満点、小数第2位まで記入）	2.07

＊各校の学校評価書から上記の1～25の観点にかかる自己評価および学校関係者評価結果を取り出し、本表に移記ください。
＊評価の項目と関連があると考えられるSDGsの目標を参考として表示しています。